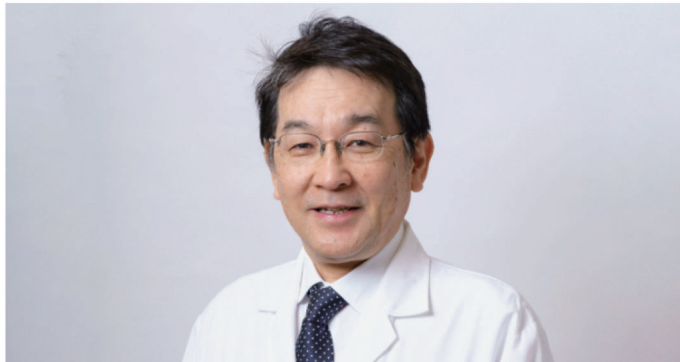


## ロボット支援手術のトップランナー、東京国際大堀病院



メディカルノート編集部【取材】



elgana

まずは資料を見てください

詳細 ▶

**目次** | 項目をクリックすると該当箇所へジャンプします。

- ・ [泌尿器科など専門分野で地域医療を担う東京国際大堀病院](#)
- ・ [東京国際大堀病院の診療体制](#)
- ・ [医療業界をけん引するロボット手術のバイオニア](#)
- ・ [大堀理先生からのメッセージ](#)

東京都三鷹市にある医療法人社団 實理会 東京国際大堀病院(以下、東京国際大堀病院)は、手術件数の約3割に手術支援ロボットを活用し、先進的な治療や患者さんのQOL (生活の質) 向上に取り組んでいる病院です。2019年の開院以来、全国からの来院が途絶えず、泌尿器科や婦人科の疾患を中心に低侵襲(からだへの負担が少ない)な治療に取り組む同院の地域での役割や今後ついて、病院長である大堀理先生に伺いました。

### 泌尿器科など専門分野で地域医療を担う東京国際大堀病院

私は38年間にわたり、**前立腺がん**治療やロボット支援手術の専門医として医療に携わってきました。そのような経歴から周囲に開業を勧められ、2019年に前身である医療法人社団医経会 武蔵野病院を継承し、当院を開設する運びとなりました。

当院は、私の専門分野でもある手術支援ロボットを活用した治療が強みで、患者さんの負担をできる限り抑えながら早期に日常生活に戻れるようサポートしています。

当院では前立腺がん治療などを行う泌尿器科をはじめ、専門分野に精通した医師が多数在籍しており、2020年には婦人科のロボット支援手術で日本有数の実績をもつ医師を招いてさらに体制を強化しました。おかげさまで開院してから患者さんの来院数が増え続け、近い将来、大規模な増床や消化器外科の新設などを予定しています。

当院のある三鷹市は東京都多摩地域の東部に位置し、“水と緑の公園都市”と呼ばれる美しい街です。当院では全国からの患者さんも多数いらっしゃいますが、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる1都3県にお住まいの患者さんが大半です。当院は、より広範な医療ニーズに応えるため、グループ施設である東京八重洲クリニックや近隣のクリニックと連携して地域医療の役割を担っています。今後は都内のみならず、関東や全国の患者さんを幅広く受け入れていきたいと考えています。

### 医療業界をけん引するロボット手術のバイオニア



手術支援ロボット“ダビンチ”（東京国際大塚病院ご提供）

当院の手術支援ロボット“ダビンチ”による**前立腺がん**治療は、全国的に見ても非常に症例数が多いのではないかと自負しています。従来の手技による治療は出血も多く、術後に**尿失禁**や性機能障害が見られることもありました。手術支援ロボットを活用すれば出血を最小限に抑えられるうえに術後の経過も良好です。またロボット支援による手術は低侵襲のため、80歳以上の高齢の患者さんに対して手術を行うことができます。

ロボット手術は費用面の負担が大きいと思われるかもしれませんが、2014年に前立腺がんに対する前立腺全摘除術の保険適用が認められ、その後も様々な**がん**に対して保険適用の範囲は拡大しています。手術支援ロボットの活用は、より正確に治療を行えるようになるだけでなく、患者さんの負担軽減や術後の経過を良好に保つなどメリットの多い治療法です。

当院では専門医による無料インターネット相談を行っており、患者さんからセカンドピニオンとしてご相談頂けるケースも多いです。かかりつけの病院がある場合でも、ぜひお気軽にご相談頂ければと思います。

### 国民的な課題である排尿障害に対応

近年、高齢化に伴う**排尿障害**の増加が問題視されています。例えば加齢により尿が出にくくなる**前立腺肥大症**のほか、尿失禁をもたらす**過活動膀胱**などがよくある疾患です。

こうした医療の課題に対して新たな治療方法が続々と誕生する中、当院も次々とエキスパートの医師を招いて医療体制を拡充しています。例えば排尿障害については、排尿障害センター長として陣頭指揮に立つ経験豊富な**重学**先生のほか、東京都リハビリテーション病院の泌尿器科部長を長く務められ排尿障害を専門とする**鈴木 康之**先生に外来をお任せしています。

高齢化社会の日本では、急にトイレに行きたくなったり、トイレに何回も行ってしまいう**過活動膀胱**に、000万人以上が悩まされていると言われます。40歳以降の女性の40%以上が経験するともいわれている尿失禁（尿漏れ）とも相まって、国を挙げた排尿障害への対策が急務です。過活動膀胱については原因をはっきり特定できないケースもありますが、尿失禁については有効な治療方法がありますので、当院としては積極的に患者さんを受け入れていきたいと考えています。

### 子宮筋腫など女性特有の疾患を幅広く治療

当院では、**子宮筋腫**など婦人科の疾患も積極的に治療しています。2020年には婦人科におけるロボット支援手術の第一人者である**井坂 薫**一医師を招き入れ、対応できる医療の幅が一気に広がりました。

婦人科での手術支援ロボット、ダビンチ<sup>®</sup>は、子宮筋腫をはじめ、**子宮頸がん**、**子宮体がん**などに幅広く活用しています。また**骨盤臓器脱**に対する仙骨固定術のロボット支援手術が保険適用となり、治療を受けられる患者さんが増えています。

骨盤臓器脱は子宮、膀胱、直腸といった骨盤内の臓器が体外に出てくる女性特有の病気で尿失禁・頻尿・排尿困難などの症状があります。その症状から、恥ずかしくて相談できないという話もよく聞きますが、**骨盤臓器脱**は日常生活に支障をきたすことも、一度診察を受けることをお勧めします。

## 病理診断科によるスピーディかつ正確な診断

当院のような比較的小規模な病院で、病理診断科を備えているのは珍しいかもしれませんが。病理診断科は、その名の通り病気の診断に特化した診療科で、治療方針をスピーディーかつ的確に決定するための重要な部門です。

当院ではがんや腫瘍などの抽出手術を数多く実施していますので、病理検体を院内で処理し迅速な病理診断を行えることや直接、病理医からカンファレンスで説明を受けられるのは、当院の強みとなっています。

## 医療業界をけん引するロボット手術のパイオニア

当院は、導入している手術支援ロボット“ダヴィンチ”についての習熟度が認められ、製造メーカーから“ダヴィンチサージカルシステム症例見学会施設”として認定されました。その知見を活かし、関東方面の泌尿器科や婦人科の医師を対象に、症例の見学会を開催しています。また豊富な実績から、日本泌尿器科学会からも泌尿器科専門医教育施設として認定されています。

当院では先進的な治療方法をいくつも取り入れていますので、患者さんのご協力のもと臨床研究も積極的に行っています。今後、ロボット手術の適用がさらに広がり、ほとんどの手術にロボットを活用する日がやって来ると思います。その際、我々が培ってきた医療技術や臨床データを日本全国で活用して頂けるよう、日々の医療活動に励んでいます。

## 大堀理先生からのメッセージ



(東京国際大堀病院ご提供)

当院のモットーは、“患者さんに寄り添う医療”です。ロボットの支援による手術という先進的な医療を提供していますが、テクノロジーに頼るのではなく、患者さんはもちろんですがご家族を含めたQOL向上を最優先に考えて治療方針を決定しています。

泌尿器科と婦人科の**がん**を対象にセカンドオピニオン外来を設置しているのも、患者さんにより良い選択肢を選んで頂きたいという想いからです。

近未来、当院は大幅に病床数を拡大し、手狭になった病院施設を一新したいと考えています。これからもロボット支援による先進的な医療を追求し、一人でも多くの患者さんの病気の完治とQOLを向上できるように努めて参ります。

自動取込機能で  
**ラクラク確定申告**

やさしい**青色申告** オンライン  
今すぐ無料で始める

いいね! | シェアする | ~~ポスト~~ | いいね

この記事は参考になりましたか?

記事内容の修正すべき点を報告



詳しく見る

### メディカルノート編集部 [取材] のインタビュー記事

- 前立腺がんとは？その症状、原因、治療選択 >
- 前立腺がんに対する手術の種類-開腹手術から腹腔鏡手術、ロボット手術へ >
- “情報”と“人のつながり”を通じてSMA家族を支え、SMA患者さんが活躍できる社会を作った... >
- 「1人で悩まず、まずは行動を」――脊髄性筋萎縮症（SMA）の子どもを育てるなかで感じた思... >
- “誰もが暮らしやすい社会の実現を願って”――重症筋無力症（MG）との「とほほ」な共存生... >

もっと見る v

### メディカルノート編集部 [取材] の監修記事

- ワクチンが新型コロナウイルス感染症の流行を取戻させる唯一の希望の光に思えた >
- 妊婦だからこそ接種を決めた――リスクとベネフィットを天秤に >

## 医師を探す

医師

診療科

Q 医師名を入力

エリアを選択

医療機関名を入力

上記の条件で医師を検索



プライベートケアクリニック東京 院長

尾上 泰彦 先生

東京 泌尿器科

梅毒

性器ヘルペス（男性）

性器ヘルペス（女性）

クラミジア感染症

尾上先生のメディカルノートの医療記事（113件）

保存

詳しく見る



群馬沖臨床研修センター センター長、筑波大学 客員教授、琉球大学 客員教授、獨協大学 特任教授、聖マリアンナ医科大学 客員教授、総合診療医学教育研究所 代表取締役、Choosing Wisely Japan 副代表、Journal of General and Family Medicine 編集長

徳田 安春 先生

沖縄 総合診療科

徳田先生のメディカルノートの医療記事（53件）

保存

詳しく見る



医療法人社団 明芳会 イムス三芳総合病院 内分泌（甲状腺）・代謝（糖尿病）センター センター長

清水 博 先生



真田岡 止史 先生

埼玉 代謝内科

真田岡先生のメディカルノートの医療記事 (52件)

保存

詳しく見る

もっと見る

### ピックアップ記事

世界一加速の速いスーパーカーTop19 1位は大阪の意外な企業 PR (NewSphere)



世界一加速の速いスーパーカーTop19 1位は大阪の意外な企業 PR (NewSphere)



がん患者さんが“路頭に迷う”ことのないように一名古屋市立大学病院 臨床腫瘍部の取... (医師監修)



変形性膝関節症の病態から症状の変化、検査の流れ、治療法について (医師監修)



肺がんに対する新しい薬物療法とは？ (医師監修)



50歳を過ぎた方や、喫煙をしている方、糖尿病の方は特に注意？閉塞性動脈硬化症の原... (医師監修)



ご高齢の女性に多い病気「変形性膝関節症」の症状や原因、予防について (医師監修)



膵臓がんを特定するための主な検査をご紹介します。比較的受けやすいのは腹部超音波検... (医師監修)



脳腫瘍とはどんな病気？ 検査したほうがよい症状とは (医師監修)



がんの患者さんが抱える“つらさ”を和らげる、名古屋市立大学病院緩和ケアチーム (医師監修)



スポーツ外傷の応急処置は、「RICE (ライス)」から「POLICE (ポリス)」へ... (医師監修)



Recommended by LOGLY

### よく検索されているキーワード

吐き気・嘔吐



メディカルノートをアプリで使おう



iPhone版



Android版



## Medical Note 新規会員登録

メディカルノートの会員になると  
登録した病気の最新情報を受け取る機能や  
他のユーザーの医療相談を閲覧する機能  
をご利用頂けるようになります

[新規会員登録](#)

## Medical Note

### 病気や症状を調べる

- ・ 病気を調べる
- ・ 症状を調べる
- ・ 検査を調べる

### 病気や症状を相談する

- ・ 医療相談

### 受診・治療先を探す

- ・ 病院を探す
- ・ 医師を探す

### 医療・病気について知る

- ・ 特集・ピックアップ
- ・ NEWS & JOURNAL
- ・ がんポータル

### Medical Noteとは

信頼できる医療情報発信に向けての取り組み  
ご利用規約

[プライバシーポリシー](#)

[医師の方向け](#)

[ご利用規約 \(登録医師・登録希望医師の方\)](#)

### Medical Note アプリ

- ・ iPhone版
- ・ Android版

### 患者・一般向けサービス

- ・ Medical Note
- ・ Medical Note Coworker
- ・ Medical Note 医療相談

### 医師の方向けサービス

- ・ Medical Note Expert



本サービスにおける医師・医療従事者などによる情報の提供は診断・治療行為ではありません。  
診断・治療を必要とする方は、必ず適切な医療機関を受診してください。  
本サービス上の情報や利用に関して発生した損害などに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

©MedicalNote, Inc. All Rights Reserved.